



K2 Holdings

ビットコインETF (IBIT) セミナー

注意事項

本レポートはセミナー参加者だけに配布しております。各商品の資料は販売会社が出しているオリジナルの監査後レポートを抜粋したものです。情報提供、勉強を目的としたもので、投資勧誘目的ではありませんので予めご了承ください。また改めて書くまでもありませんが、投資は不確実性の元、将来上がるか下がるか 100%予測することはできません。最終的な投資判断はご自身で行ってください。

もくじ

- 1) K2 Holdingsとアドバイザー大崎の紹介
- 2) 仮想通貨（暗号資産）とは？
- 3) これまでの仮想通貨相場と今後の相場
- 4) 半減期（Halving）とは？
- 5) トランプ大統領と仮想通貨
- 6) ETF承認（2024.1）で何が変わった？
- 7) ビットコインETFに投資する2つの方法
（一括投資、積立投資）
- 8) 仮想通貨ファンド4選
- 9) 仮想通貨の税制

1) K2 Holdingsとアドバイザー大崎の紹介



K2 Holdingsは2009年創業、お金（投資、保険、海外口座）に関する総合的なアドバイスをグローバルにする企業です。

K2 Holdings 公式ホームページ

<https://k2-holdings.com>

K2 Holdingsメンバー



河合 圭
K2 Holdings
会長



大崎真嗣
アドバイザー



松本崇裕
アドバイザー



池之端
サポート



菊地
サポート

サポートチーム

田中
パートナー担当

アドバイザー大崎

<職歴>

旅行業界（10年） 法人営業
・ 第一志望

PL/BS管理

教育業界（5年） 法人営業
・ 元外資系
・ 個人事業開始

簿記3級取得（趣味）

人材業界（6年） キャリアコンサルタント
・ 元外資系 （人材スカウト、法人営業）

FP2級取得（趣味）

<投資歴>

日本株投資

2006年ライブドアショック



インデックスファンド



海外投資（ETF）



オフショアファンド（K2経由）



その他、各種投資

K2 Holdings（7年目）投資アドバイザー

2) 仮想通貨（暗号資産）とは？

暗号資産（仮想通貨）の主な特徴

1. 中央管理者がない（非中央集権）

銀行や政府のような中央管理者を必要とせず、ブロックチェーン技術によって個人間で取引

2. ブロックチェーンによる透明性と改ざん耐性

取引履歴はすべてブロックチェーンに記録され、誰でも確認が可能。

一度記録されたデータは改ざんが極めて困難。

3. 価格変動（ボラティリティ）が大きい

通常の商品と比べて価格の上下が激しく、リスクも高い。

4. 発行上限がある

ビットコインは発行上限が2,100万枚と決まっており、無制限に発行される法定通貨（円やドル）とは対照的。希少性があることで「デジタル・ゴールド」とも呼ばれる。

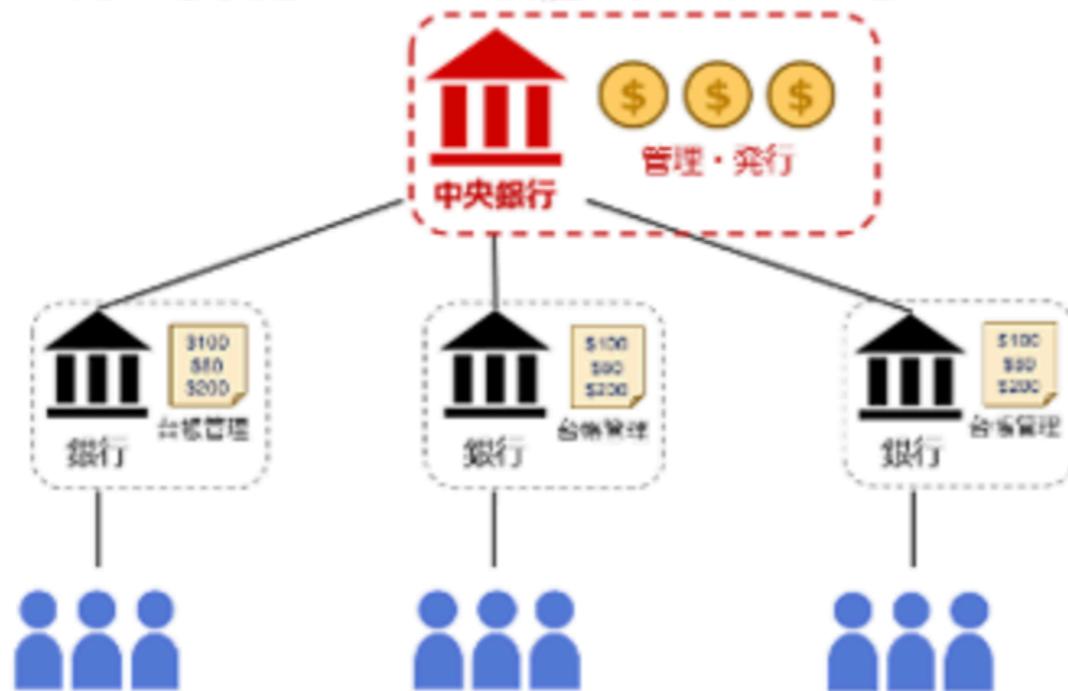
5. 送金スピードが速い

銀行を通さずに、世界中に迅速・低コストで送金が可能。

法定通貨と暗号資産（仮想通貨）の違い

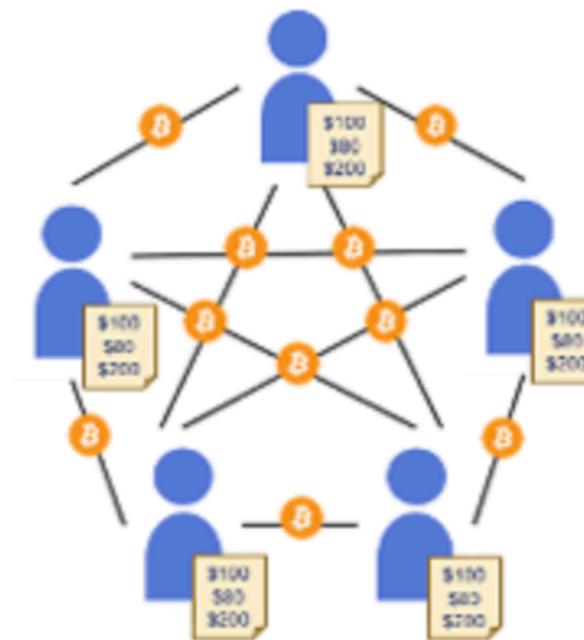
既存の通貨（法定通貨）

公的な発行主体(国や中央銀行など)により中央管理され、それに対する信頼によって価値が保たれている



暗号資産

プログラム・ルールに基づき分散管理され、その仕組みに対する信頼によって価値が維持されている



- 発行・管理の主体がない
- プログラム・ルールによって発行・管理される
- 取引に仲介者がいない
- 不特定多数により、分散的に台帳が処理・記録される

ビットコインは、マイニング（採掘）によって新しく作られる。

マイニングとは、世界中のコンピュータが複雑な計算問題を解き、その結果として新しいビットコインが生まれ出される

様々な種類の暗号資産

・アルトコイン

ビットコイン以外の全ての暗号資産。

・ステーブルコイン

法定通貨（ドルや円など）に連動した価値を持ち、価格が安定している。

USDT（テザー）

USDC（USDコイン）

・ミームコイン

面白さや話題性などの技術以外の部分が重要視されている。

SNS発の人気で価格が急騰することもあるが、実用性は限定的。

DOGE（ドージコイン）

SHIB（シバイヌ）

ビットコイン

ビットコインは、政府や金融機関など発行主体が存在せず、ブロックチェーン技術を活用した世界初の暗号資産（仮想通貨）。

2008年にサトシ・ナカモトと呼ばれる人物が、ビットコインに関する論文を発表。ビットコインの価値は上昇しており、時価総額は暗号資産の中で最も高く、また取引量も非常に多いため、市場での流動性（換金性）が非常に高い

金（ゴールド）と同様に、希少性や価値の保全性の高さから、ビットコインは“デジタルゴールド”とも呼ばれており、「金融資産」としての需要が高まっている。

一方、2021年に世界で初めてエルサルバドルがビットコインを法定通貨に定めるなど、ビットコインを「通貨」として使用するケースも出てきている。

ビットコインはインフレヘッジとしての役割に加え、ポートフォリオに組み込むことで、全体のリスクを分散しつつ、潜在的なリターンを向上させることができる。

3) これまでの仮想通貨相場と今後の相場

相場サイクルと購入層の移り変わり

時期	相場・トレンド	主な購入層
2009～2013	技術発祥期／価格ゼロ →初のバブル	技術者・リバタリアン
2014～2017	ICOブーム／2万ドル到達	個人投資家・起業家
2018～2019	崩壊&規制強化／信用低下	長期保有者・トレーダー
2020～2021	ETF期待／6万ドル超え	機関投資家・富裕層・企業
2022～2023	FTX破綻／信頼再構築期	積立ユーザー・Web3開発者
2024～2025現在	ETF導入／安定資産としての地位拡大	一般投資家・年金ファンドなど

ビットコイン価格

市場概況 > ビットコイン

119,624.00 USD

+119,170.01 (26,249.48%) ↑ 全期間

7月17日 23:21 UTC · [免責事項](#)

263.49倍

1日

5日

1か月

6か月

年初来

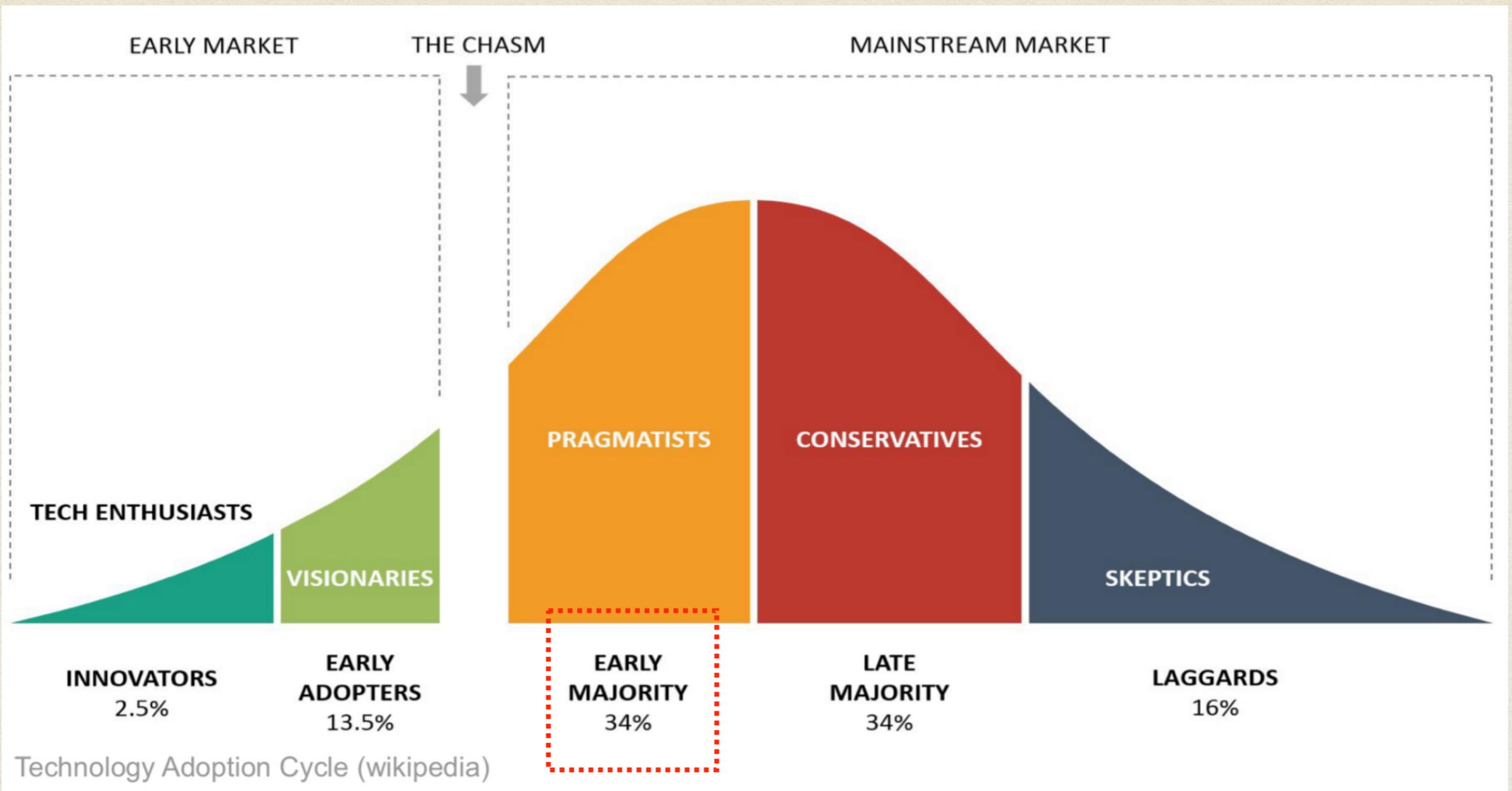
1年

5年

最大



暗号資産とテクノロジー・アダプション・サイクル

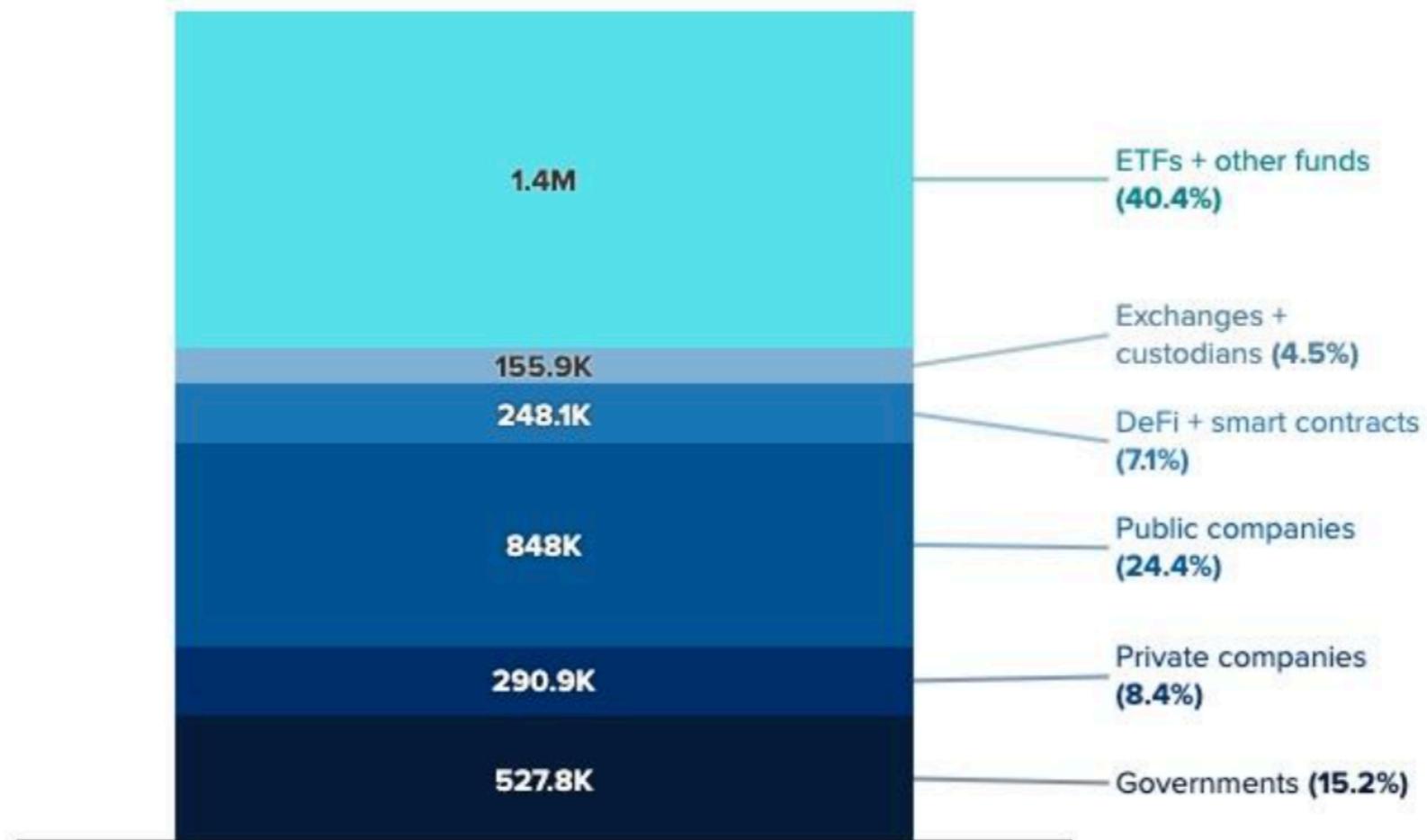


ETF・政府保有・年金ファンドなどの参入 → 社会に組み込まれつつある

ビットコインを保有しているのは誰か

Who's holding bitcoin?

Number of coins by category



Note: Percentages calculated per the amounts presented

Source: Bitcoin Treasuries

Data as of June 30, 2025



ビットコインを保有しているのは誰か

順位	企業名	業種	国	BTC保有量	評価額
1	MicroStrategy NASDAQ: MSTR	ビジネス・ インテリジェンス	米国	592,345 BTC	633億ドル
2	Marathon Digital NASDAQ: MARA	マイニング	米国	49,678 BTC	53億ドル
3	XXI NASDAQ: CEP	投資ファンド	米国	37,230 BTC	40億ドル
4	Riot Platforms NASDAQ: RIOT	マイニング	米国	19,225 BTC	21億ドル
5	Galaxy Digital TSX: GLXY	暗号資産金融	米国	12,830 BTC	14億ドル
6	CleanSpark NASDAQ: CLSK	マイニング	米国	12,502 BTC	13億ドル
7	メタプラネット 東証S: 3350	持株会社	日本	12,345 BTC	13億ドル
8	Tesla NASDAQ: TSLA	自動車・エネルギー	米国	11,509 BTC	12億ドル
9	Hut 8 Mining NASDAQ: HUT	マイニング	カナダ	10,273 BTC	11億ドル
10	Coinbase NASDAQ: COIN	暗号資産取引所	米国	9,267 BTC	10億ドル

今後の相場見通し（2025年以降）

項目	ポジティブ	ネガティブ
金融・金利	米利下げ予想 インフレヘッジ需要増	世界情勢悪化によるリスク資産回避
制度・政策	ETF多様化 政府のBTC準備金導入	規制不透明・過剰制限の可能性
技術・通貨	AI・Web3連携 インフラ整備加速	セキュリティ・実需形成遅れの懸念
投資心理	機関・政府・若年層の本格参入	バブル的熱狂による調整局面

4) 半減期 (Halving) とは？

半減期でビットコインは大きく上昇する!?

「半減期」とは、ビットコインのマイニングで受け取るビットコインの量が半分になるイベントのことで、ビットコインの流通量を調整するために、およそ4年に一度の頻度で行われ、2009年にビットコインがローンチされて以降、2012年、2016年、2020年にそれぞれに半減期を迎えております。

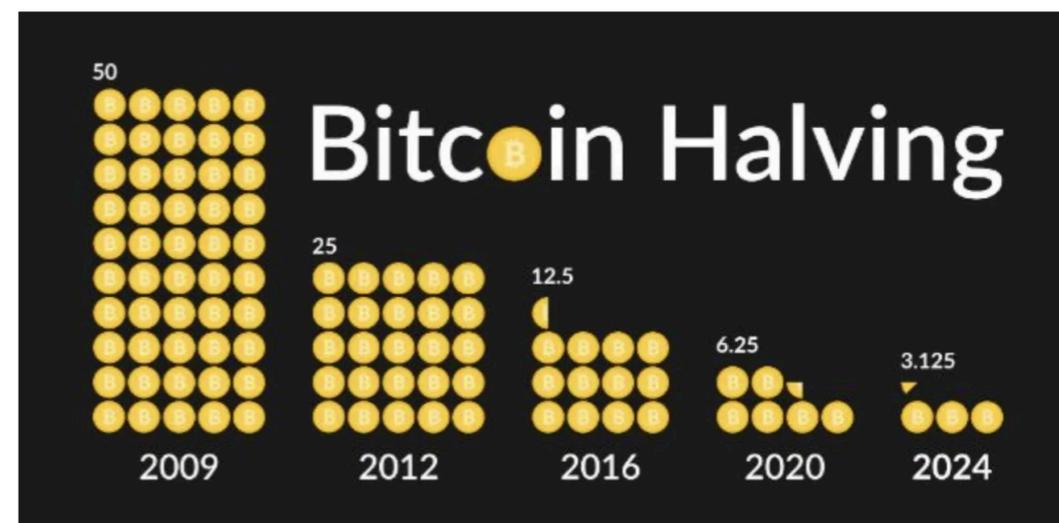
2009年：50ビットコイン（ビットコインがローンチ）

2012年：25ビットコイン

2016年：12.5ビットコイン

2020年：6.25ビットコイン

2024年：3.125ビットコイン



ブルームバーグの記事によると、

2012年にビットコインは報酬引き下げ後の1年間で**約8,000%上昇**、2016年の引き下げ後には再び**1,000%近く上昇**したとのこと。2020年の半減期後でも大きな上昇となっておりますから、2024年の半減期も大きな上昇が期待されております。

半減期後におけるビットコインの上昇

半減期	当日価格	1年後価格・倍数	18ヶ月後価格
2012	\$12	約 \$964-1,150 (約80-96倍)	約 \$600 (50倍)
2016	\$650	約 \$2,500 (約3.8倍)	約 \$15,000 (約23倍)
2020	\$8,500-8,650	約 \$60-69k (約7-8倍)	約 \$65,000 (約7.65倍)
2024	\$63-64k	約 \$80-90k (約1.3-1.4倍)	? 倍

5) トランプ大統領と仮想通貨

トランプ大統領、ビットコイン会議で暗号通貨を称賛

トランプ大統領は7月末に開かれた最大の暗号資産イベント「ビットコイン2024」の基調講演で演説

- ・ 米国を世界の暗号資産の中心地にする
- ・ アメリカが「地球の暗号資産の首都、そして世界のビットコイン超大国」になることを約束
- ・ 米国政府が現在保有または取得しているビットコインの100%を「国家のビットコイン備蓄」とする
- ・ 大統領に再選された場合、初日に米国証券取引委員会（SEC）の委員長を解任する
- ・ 「ビットコインと暗号資産に関する大統領諮問委員会を直ちに任命する」



戦略的ビットコイン準備金

国家や自治体がビットコイン（BTC）を戦略的資産として公的に保有し、インフレ対策や財政安定化、通貨分散などを目的に活用しようとする取り組み

共和党上院議員シンシア・ルミスの法案

100万ビットコインを取得する計画

（ビットコインの総供給量2100万ビットコインの約5%を保有）



法執行機関によって押収された暗号資産を利用して準備金を構築
現在、約20万ビットコインが政府の管理下にある

※ 連邦政府とは別に、米国約20州で「戦略的ビットコイン準備金」法案が提出
ニューハンプシャー州では2025年5月7日、全米で初めて関連法案が成立

投稿日:2024.11.11 更新日:2024.11.12

コラム

ビットコイン81,000ドル突破！ 今後は米国政府がビットコイン価格を上げてくれる

投稿日:2024.12.05 更新日:2024.12.12

コラム

暗号資産に友好的なSEC委員長が指名され、ビットコインはUSD100,000を突破

投稿日:2025.01.16 更新日:2025.01.17

コラム

トランプ次期大統領の「SAB121」撤廃でビットコイン価格は大幅上昇



6) ETF承認 (2024.1) で何が変わった？

「ビットコイン現物ETF」承認

米証券取引委員会（SEC）は1月10日、暗号資産（仮想通貨）**ビットコインの現物に連動するETF（上場投資信託）11本を承認**したと発表しました。

なお、今回、各証券取引所に承認された銘柄は以下の通りです。

ニューヨーク証券取引所

- ・ グレイスケールビットコイントラスト
- ・ ビットワイズビットコインETF
- ・ ハッシュデックスビットコインETF

ナスダック

- ・ **iShares ビットコイントラスト**
- ・ ヴァルキリービットコインファンド

CBOE（シカゴオプション取引所）

- ・ ARK 21 シェアーズビットコインファンド
- ・ インヴェスコギャラクシービットコインファンド
- ・ ヴァンエックビットコイントラスト
- ・ ウィズダムツリービットコイントラスト
- ・ フィデリティワイズオリジンビットコインファンド
- ・ フランクリンビットコインETF

投稿日:2024.01.11 更新日:2024.06.25

コラム

「ビットコイン現物ETF」承認

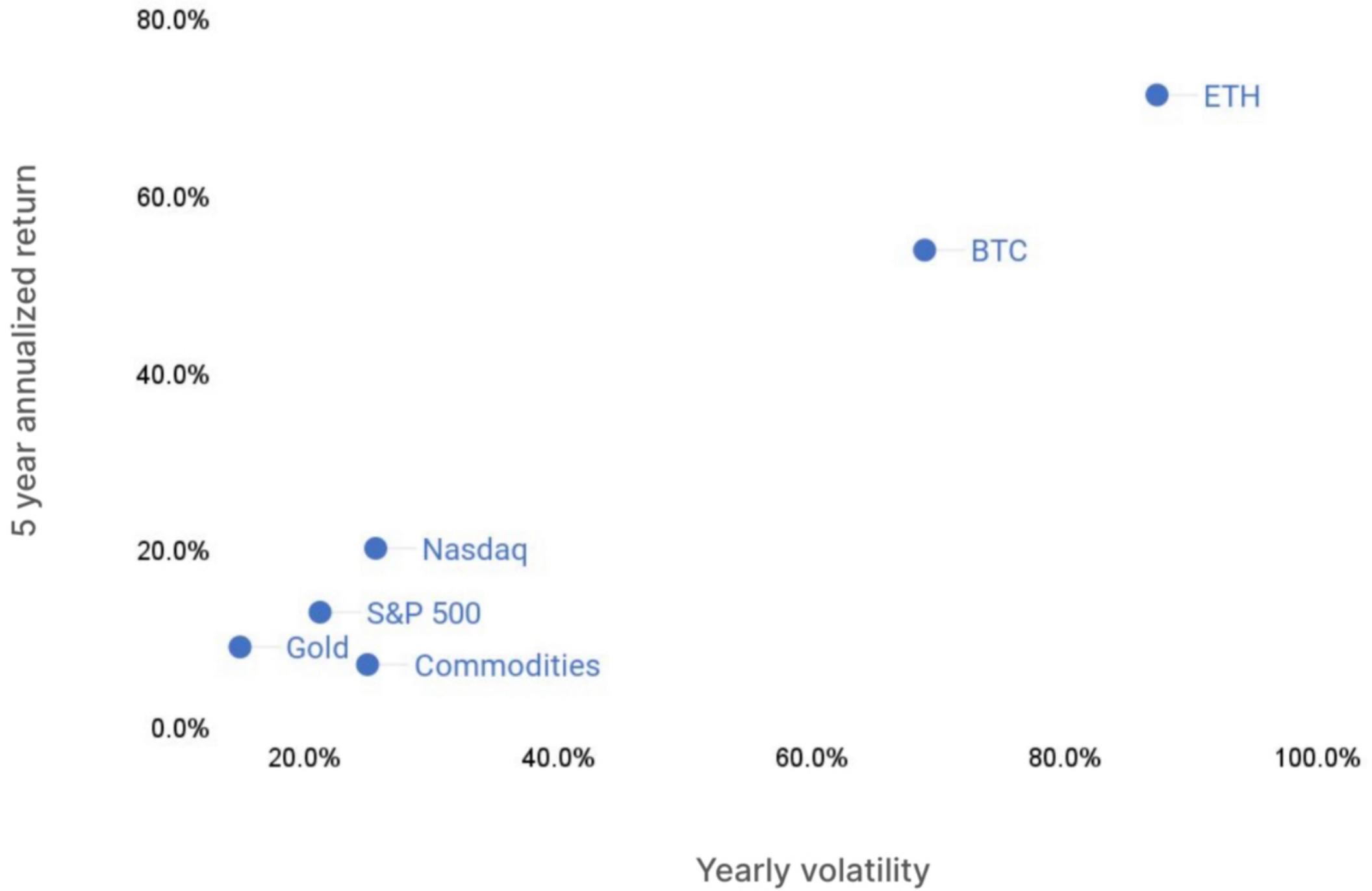


2024年に新たに開始された約400のETFのうち、 流入額で最大の4つはすべて現物ビットコインETF

Ticker	Fund Name	YTD Flow
IBIT	iShares Bitcoin Trust ETF	20,917,207,553
FBTC	Fidelity Wise Origin Bitcoin Fund	9,835,850,307
ARKB	ARK 21Shares Bitcoin ETF	2,382,059,470
BITB	Bitwise Bitcoin ETF Trust	2,008,304,100
RSSL	Global X Russell 2000 ETF	1,361,531,570
PUSH	PGIM Ultra Short Municipal Bond ETF	1,205,579,000
ETHA	iShares Ethereum Trust ETF	1,012,789,200
EVLN	Eaton Vance Floating-Rate ETF	827,534,000
CCMG	CCM Global Equity ETF	811,777,463
AMJB	Alerian MLP Index ETN	668,409,950
HODL	VanEck Bitcoin ETF	580,743,133
MSTY	YieldMax MSTR Option Income Strategy ETF	573,536,630
FCTE	SMI 3Fourteen Full-Cycle Trend ETF	532,902,245
BRRR	Coinshares Valkyrie Bitcoin Fund	527,836,635
BITU	ProShares Ultra Bitcoin ETF	446,854,192
FHEQ	Fidelity Hedged Equity ETF	438,217,306
QQQI	NEOS Nasdaq 100 High Income ETF	433,517,468
EZBC	Franklin Bitcoin ETF	394,792,000
FETH	Fidelity Ethereum Fund ETF	392,899,413
FLDB	Fidelity Low Duration Bond ETF	367,127,536
QDTE	Roundhill Innovation-100 ODTE Covered Call Strategy ETF	353,160,799
BTC	Grayscale Bitcoin Mini Trust (BTC)	347,902,800
BTCO	Invesco Galaxy Bitcoin ETF	342,390,408
ETHW	Bitwise Ethereum ETF	314,025,520
YMAX	YieldMax Universe Fund of Option Income ETFs	304,380,023

Top ETF launches in 2024. Source: The ETF Store

Returns versus volatility

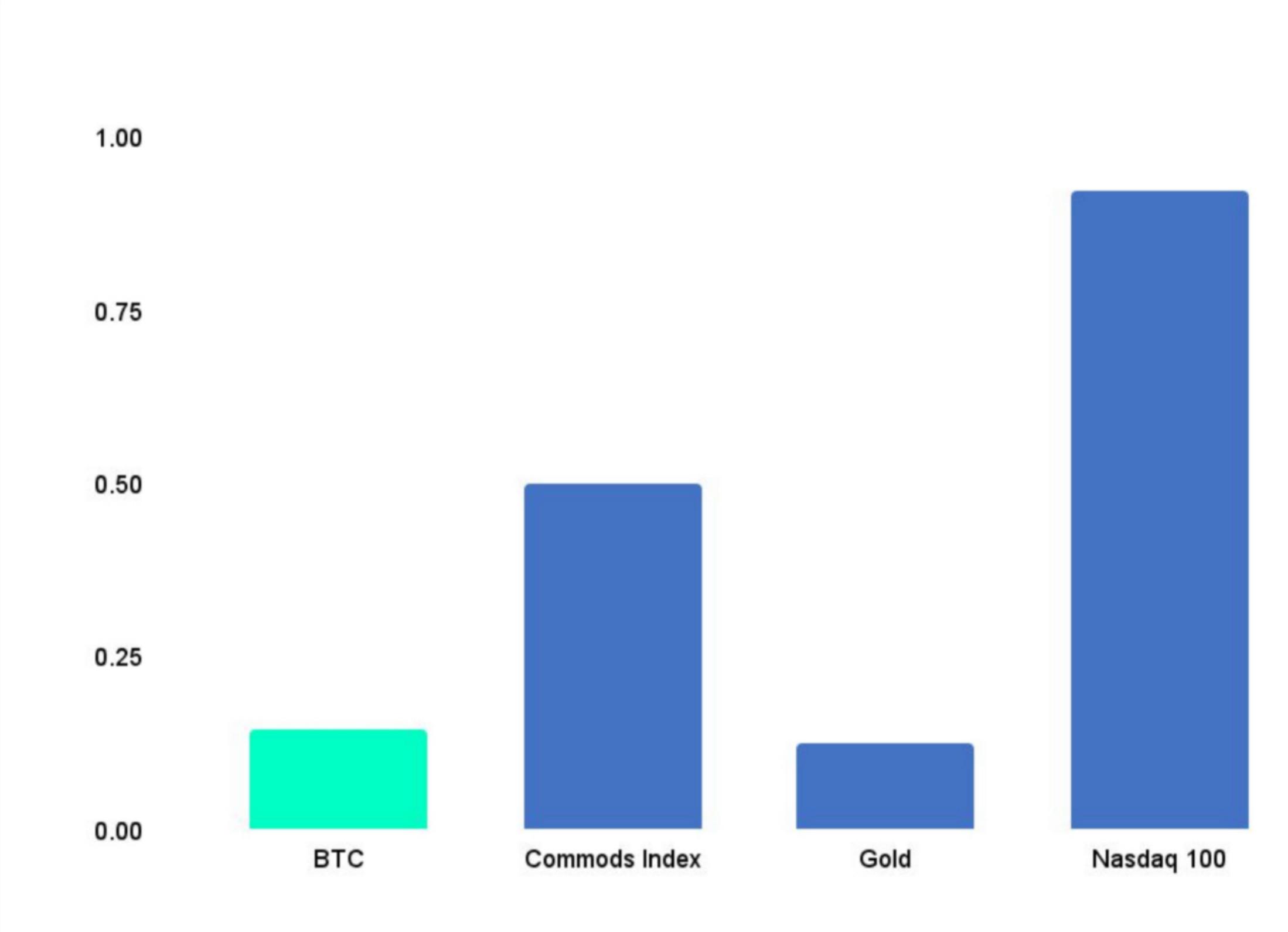


Bitcoin performance compared with other select major asset classes⁴

Returns for 2014-2024 (%)

2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	Cumulative return	Annualized return
SPX 15%	BTC 36%	BTC 120%	BTC 1,375%	AGG 0.3%	BTC 95%	BTC 305%	BTC 60%	CMT 20%	BTC 157%	BTC 120%	BTC 11,836%	BTC 54%
AGG 6%	SPX 1%	HY 18%	EM 35%	HY -2%	SPX 31%	Gold 24%	SPX 31%	Gold 1%	SPX 27%	Gold 27%	SPX 293%	SPX 13%
HY 2%	AGG 0.3%	EM 15%	SPX 21%	Gold -3%	EM 21%	SPX 17%	CMT 30%	HY -11%	HY 13%	SPX 26%	Gold 114%	Gold 7%
EM 1%	HY -4%	CMT 14%	Gold 12%	SPX -5%	Gold 18%	EM 14%	HY 5%	AGG -12%	Gold 12%	EM 12%	HY 69%	HY 5%
Gold -3%	Gold -11%	SPX 14%	HY 7%	CMT -9%	HY 14%	AGG 7%	EM -0.4%	EM -18%	EM 9%	CMT 9%	EM 57%	EM 4%
CMT -18%	EM -14%	Gold 7%	CMT 6%	EM -15%	CMT 10%	HY 7%	AGG -1%	SPX -19%	AGG 5%	HY 9%	AGG 21%	AGG 2%
BTC -58%	CMT -25%	AGG 3%	AGG 4%	BTC -74%	AGG 9%	CMT -3%	Gold -6%	BTC -64%	CMT -2%	AGG 2%	CMT 15%	CMT 1%

Correlations with S&P 500 since 2010



ETF承認で制度的な信頼性は増したが、
性質そのもの（高ボラティリティ・低相関）は維持されている

「分散効果」が期待できる

ポートフォリオに組み込む価値あり

但し、今後は他資産（特に株式）との相関性が上がる可能性もある

7) ビットコインETFに投資する2つの方法 (一括投資、積立投資)

ビットコインへの投資方法

・ 仮想通貨取引所を通じて行う（現物取引）

Coincheck、SBI VCトレード、GMOコイン、楽天ウォレット、bitFlyer

取引所：仮想通貨取引所のユーザー同士で取引をおこなう

価格は需給によって決まり、購入を希望する投資家は、購入したい仮想通貨の種類や数量を提示して、条件にマッチするがいれば取引が成立

販売所：仮想通貨取引所とユーザーの間で取引をおこなう

価格が提示されており、

ユーザーが仮想通貨の種類や数量を指定して購入の意図を示せば、そのまま取引が成立する

・ ETF（上場投資信託）やファンドを通じて行う

暗号資産を投資対象とするETFの国内での取り扱いが認められていないため日本では投資できない

現物取引はハッキングされる可能性

ビットコインは**保管が重要**

暗号資産（仮想通貨）は「インターネット上で分散管理されている」が特徴の一つ
取引所での保管は便利だが、インターネットに接続された状態ではハッキングされる可能性がある。
長期保有する場合や大量保有する場合は、外部ウォレットに移した方が良い

投稿日:2024.04.15 更新日:2024.06.03

[コラム](#) [投資詐欺](#) [暗号資産](#) [仮想通貨](#)

暗号資産（仮想通貨）の不祥事まとめ

最近起きたハッキング事件で被害額の大きかった19件を時系列にまとめたものですが、その中で日本での被害は3件あり、いずれも取引所のハッキング事件となります。

Mt. Gox（2014年）	被害金額662億7,000万円
Coincheck（2018年）	被害金額750億1,200万円
Liquid（2021年）	被害金額136億7,700万円

なぜIBITなのか？

2024年1月に米国で上場しましたブラックロックの「iShares Bitcoin Trust (IBIT)」が世界最大のビットコインファンドとなりました。

アクセス

投資家は従来の証券口座内でビットコインにアクセスできます。

利便性

ビットコインを直接保有することに関連する運用上の負担、および潜在的に高い取引コストと税務報告の複雑さを取り除くのに役立ちます。

品質

イノベーションの歴史を持つ世界最大の資産運用会社およびETFプロバイダーであるBlackRockによって構築されています。

iShares Bitcoin Trust (IBIT)

市場概況 > ブラックロック

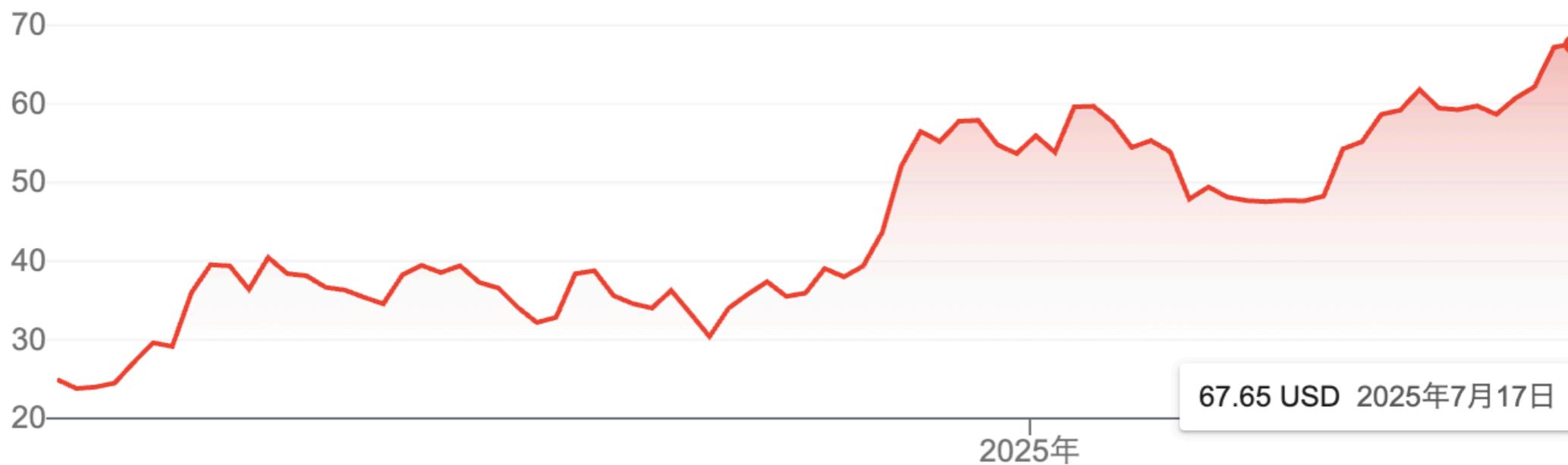
67.65 USD

+42.68 (170.93%) ↑ 全期間

営業終了: 7月17日 20:00 GMT-4 • 免責条項

時間後取引 67.81 **+0.16 (0.24%)**

1日 | 5日 | 1か月 | 6か月 | 年初来 | 1年 | 5年 | 最大



67.65 USD 2025年7月17日

「ビットコインETF」に投資する

日本では投資できない

(暗号資産を投資対象とするETFの国内での取り扱いが認められていない)



海外投資を利用すれば良いだけ

個々の希望に合わせた
ポートフォリオを設定できるプラットフォーム

iShares Bitcoin Trust (IBIT) に投資できるだけではなく
最大20種類のファンドを組み合わせることが可能

- ・ ファンドの振替ができる
(現物だと、売却した時点で税金が発生)
- ・ 現物だと取引所のハッキングが心配
- ・ 積立金額に応じてのボーナスがある

・ 積立投資



I社海外積立 (変額プラン)

毎月USD100~

クレジットカードから自動引落し

・ 一括投資



I社海外投資 (一括プラン)

USD10,000~

銀行送金、及びクレジットカード

海外積立（変額プラン）

運用ファンドを世界中の200本以上の優良ファンドから選択ができ、市場の状況によって自由に投資先を変えられる。

推奨ポートフォリオでの運用も可能

運用通貨 : 米ドル、ユーロ、英ポンド

投資期間 : 5年、10年、15年、20年、25年

最低拠出金 : 年間 1,200 ドル/ユーロ/英ポンドより(5年プランは最低額2倍)

拠出頻度 : 年払、半年払、四半期払、月払

※月次支払いはクレジットカードおよび銀行口座からの自動引落とし

(米国内口座に限る) からの選択となります。

契約年齢 : 5年プラン : 18-80歳、25年プラン : 18-60歳など

ロイヤルティボーナス : 拠出金の7.5% (10年経過)、5% (15年、20年、25年経過)

追加配分 : 101~105% (投資金額に応じてボーナスが付与されます)

※拠出の中断、減額、一部引き出しが可能手続きをした場合はボーナスはなくなる)

一括海外投資（変額プラン）

運用ファンドを世界中の200本以上の優良ファンドから選択ができ、市場の状況によって自由に投資先を変えられる。

運用通貨	：米ドル、ユーロ、英ポンド
投資期間	：制限なし
最低拠出金	：USD 10,000（ライダー：USD 2,500）
拠出頻度	：一括
支払方法	：海外送金またはクレジットカード
契約年齢	：18歳～85歳

7) 仮想通貨ファンド4選

ファンドA

ビットコインやその他のデジタル通貨にアクティブ運用ファンドです（パッシブではない）。単なるベンチマーク運用ではなく、価格変動（ボラティリティ）を活用して投資家のリターンを最大化することを目指しています。市場は24時間365日開いているため、アクティブ運用は不可欠であり、パッシブ戦略に対して優位性があります。2014年5月に設立されたこのファンドはヨーロッパで初の規制対象となるデジタル資産ファンドとして、2025年5月までに9,500%の累積リターン（手数料控除後）を記録しています。

最低投資額：USD 100,000

（オフショア資産管理口座経由はUSD 10,000）

通貨：USD

購入手数料：5%（外枠）

解約手数料：なし

年率平均リターン：50.94%

年率平均リスク：76.26%

売買：毎月

戦略：仮想通貨（ロング・ショート戦略）

（直接投資、オフショア資産管理口座、スイスプライベートバンク経由可）

Net Performance

	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	YTD	ITD
2014					5.83%	0.96%	-4.67%	-10.84%	-22.93%	-7.60%	6.99%	-14.11%	40.57%	9517% 96倍
2015	-22.94%	6.37%	-4.32%	-4.59%	-0.22%	14.60%	8.74%	-16.49%	3.54%	36.52%	15.89%	14.62%	45.93%	
2016	-12.48%	15.95%	-5.40%	9.74%	16.04%	18.23%	-6.77%	-11.40%	6.23%	13.69%	4.95%	29.00%	95.22%	
2017	2.19%	22.30%	-8.03%	21.13%	68.96%	5.72%	13.44%	81.69%	-12.43%	51.17%	59.06%	47.84%	1495.62%	
2018	-27.27%	2.96%	-36.06%	36.27%	-20.39%	-23.55%	25.84%	-12.73%	-6.06%	-6.33%	-39.61%	-7.86%	-78.65%	
2019	-9.46%	13.69%	8.01%	30.63%	62.34%	43.03%	-20.43%	-6.11%	-16.61%	11.33%	-17.95%	-8.84%	74.95%	
2020	33.23%	-7.84%	-29.94%	34.06%	9.92%	-3.02%	28.12%	3.46%	-6.14%	21.76%	48.26%	35.19%	273.31%	
2021	26.60%	23.43%	29.89%	7.50%	-26.77%	-4.46%	7.27%	21.29%	-7.74%	36.95%	-2.53%	-17.30%	102.29%	
2022	-21.77%	7.81%	10.30%	-15.75%	-20.21%	-37.59%	29.41%	-12.55%	-11.52%	9.50%	-20.73%	-5.98%	-68.11%	
2023	33.75%	0.35%	17.86%	3.05%	-6.02%	9.31%	-4.45%	-11.17%	2.02%	23.70%	9.76%	11.72%	119.97%	
2024	-0.62%	48.33%	10.22%	-16.23%	17.42%	-11.83%	2.23%	-14.76%	7.14%	7.47%	38.53%	-4.53%	86.99%	
2025	6.23%	-20.98%	-5.10%	9.87%	9.90%								-3.81%	

- トレンドの転換や資金の流れを見ながら、暗号資産を売買して利益を狙う
- テクニカル分析やフロー情報（ETF流入など）を重視
- ソラナ → イーサリアム へのローテーション投資など、柔軟な戦略を採用
- 長期目線で、高いリスク許容度を持つ投資家
（高リターンだが、価格変動リスクもある）
- 暗号資産の大きな成長性を取り込みたいが、個別トレードは難しい人
（プロに任せてリターンを取りに行く）

ファンドB

運用資産は6億ドル（約1000億円）超。24時間年中無休で取引される暗号資産ですが、**暗号通貨トレーダーに対して、過剰担保されたデジタル資産（トレーダーが取引所で購入する資産）を担保として、高金利で短期の米ドル貸付を行います。**借り手であるトレーダーはその資金を使って、レバレッジをかけたトレーディングを行います。貸し付けた資金の利息は毎日支払われて再投資され、複利で運用されます。独自の統計アルゴリズムで得られる利息を最大化しながら、ローンポートフォリオのリスクを最小限に抑えることを目的としています。そのため年平均リスクは2%弱、シャープレシオは4.25と、**市場の変動とは全く相関関係のない、とても堅実で安定した投資効率の良い運用ができています。**

最低投資額：USD 100,000

（オフショア資産管理口座経由はUSD 10,000）

通貨：USD

購入手数料：5%（外枠）

解約手数料：なし

年率平均リターン：11.8%

年率平均リスク：1.96%

売買：毎月

戦略：仮想通貨（ロング・ショート戦略）

（直接投資、オフショア資産管理口座、スイスプライベートバンク経由可）

Performance Table (Net Return)

	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	YTD	ITD / IRR
2017	1.36%	0.70%	0.78%	0.32%	1.78%	2.22%	1.32%	1.62%	1.20%	2.61%	1.81%	3.37%	20.88%	149.0% ITD 11.6% IRR
2018	1.43%	0.65%	0.24%	0.32%	1.86%	1.18%	0.39%	0.06%	0.33%	0.58%	0.07%	0.63%	8.00%	
2019	0.51%	0.78%	0.67%	0.64%	0.66%	1.25%	1.15%	0.72%	0.57%	0.52%	0.67%	0.76%	9.28%	
2020	1.03%	1.14%	0.45%	0.51%	1.43%	1.08%	0.51%	1.27%	0.76%	0.52%	1.70%	1.19%	12.21%	
2021	0.95%	1.20%	1.49%	1.44%	2.14%	1.56%	0.21%	0.24%	0.04%	0.46%	1.67%	0.71%	12.78%	
2022	0.70%	0.38%	0.83%	0.61%	1.20%	1.58%	1.10%	0.52%	0.93%	0.51%	0.82%	1.51%	11.23%	
2023	1.71%	1.30%	1.16%	0.92%	0.98%	1.15%	0.79%	1.05%	1.13%	1.10%	1.04%	0.91%	14.07%	
2024	0.61%	0.65%	0.29%	0.70%	0.63%	0.52%	0.62%	0.49%	0.45%	0.62%	0.57%	0.36%	6.73%	
2025	0.23%	0.25%	0.58%	0.84%									1.91%	

Performance Metrics – Net	ASF	HYG*
Annualised Return	11.8%	6.19%
Sharpe Ratio (Annual)	4.25	0.32
Annualised Volatility	1.96%	7.60%
Max Drawdown	0%	-14.9%
Positive Months	100%	71%
Correlation with HYG	0.01	

両ファンド比較表

比較項目	ファンドA	ファンドB
運用タイプ	攻め（アクティブ売買）	守り（貸付・安定収益）
投資対象	BTC、ETH、SOLなど	暗号資産を担保とした米ドル貸付
主な収益源	値上がり益	利息収入（高金利・短期）
リスク	高い（価格変動に敏感）	低い（最大ドローダウン0%）
年率リターン目安	高い（70～80%）	安定（11.8%）
特徴	市場の波に乗る	市場と無関係に利息を得る

ファンドC

世界で初めてのブロックチェーンと仮想通貨に焦点を当てたファンド・オブ・ファンズです。仮想通貨（20のコイン）、仮想通貨関連株、ブロックチェーンシステム、新規コインとマイニングへ投資するVC、仮想通貨企業へのローンへ投資をし、投資規模、仮想通貨資産、運用国、運用戦略など投資先を分散することで、リスクを減らし、相対的リターンを目指します。またヘッジファンドのようにロングショート、アービトラージ、マルチストラテジーといった戦略が取られ、リスクを減らし絶対収益を目指しています。それでもやはりまだまだ仮想通貨のボラティリティは高く、年間2倍、4倍、1/2、1/4など大きな変動があり投機的なので、投資するタイミングを見て、少しだけ投資をしておいてください。せっかく仮想通貨が上がっているのに、その恩恵を受けられないという事態を避けることができます。

最低投資額：USD 10,000

通貨：USD、EUR

購入手数料：4%

解約手数料：0%

年平均リターン：5.78%

年平均リスク：56.13%

売買：毎月

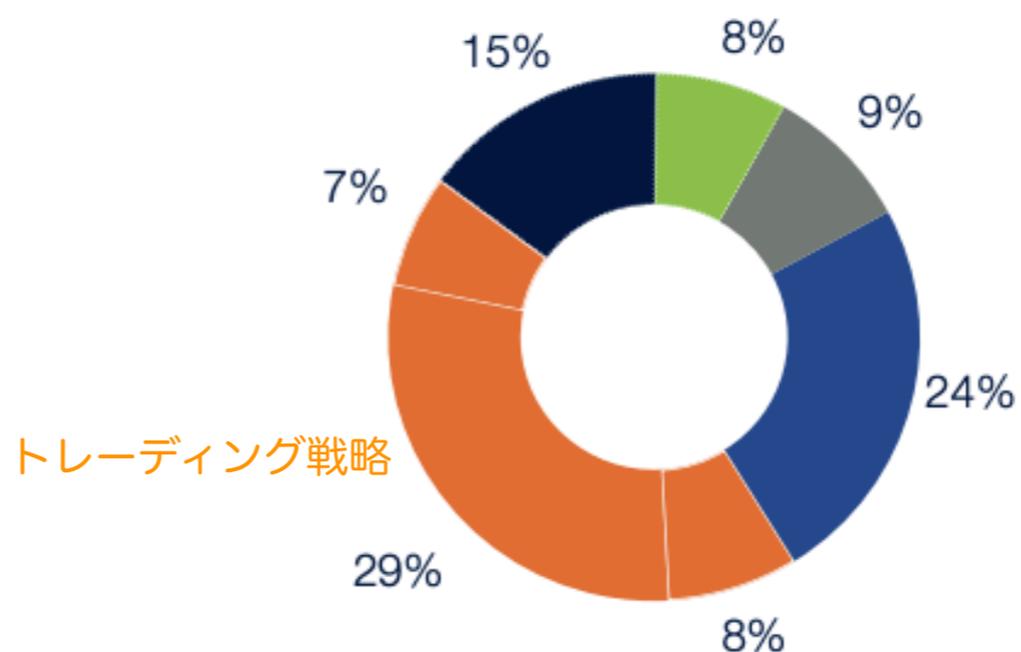
戦略：仮想通貨ヘッジファンド

（直接投資、オフショア資産管理口座、スイスプライベートバンク経由可）

Portfolio allocation

Current Portfolio allocation by Sub-Strategies

- Cash
- Market Neutral
- Beta Passive
- Quantitative / Systematic
- Long only Fundamental
- Long / Short Discretionary
- PE / VC



Class A. Net Performance Summary

NAV USD 151.68

	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	YTD
2025	5.89%	-24.90%	-9.47%	1.98%	4.58%								-23.22%
2024	-0.24%	26.04%	17.14%	-27.05%	18.75%	-13.89%	-2.45%	-15.66%	11.62%	1.09%	37.03%	-10.16%	25.59%
2023	25.19%	0.06%	0.64%	1.17%	-5.58%	-2.04%	-1.26%	-9.95%	0.61%	12.38%	14.77%	17.23%	59.57%
2022	-30.68%	0.31%	9.71%	-21.63%	-32.61%	-26.90%	18.39%	-8.77%	-2.81%	3.13%	-25.22%	-9.62%	-78.45%
2021	47.49%	38.30%	26.57%	17.93%	-14.90%	-7.42%	-0.95%	27.64%	12.05%	19.78%	9.39%	-3.81%	328.25%
2020	8.49%	-1.05%	-10.60%	9.62%	1.37%	-1.45%	37.27%	27.88%	-19.54%	-1.89%	27.34%	18.75%	120.25%
2019	-3.33%	1.22%	1.73%	6.42%	10.99%	8.67%	22.23%	-0.70%	-7.62%	-5.84%	-11.35%	-7.09%	11.11%
2018	-0.31%	-5.74%	-20.34%	17.23%	-6.48%	-17.59%	0.81%	-7.36%	-5.91%	-6.18%	-12.45%	-10.59%	-56.35%

Past performance is no guarantee of future results. Actual returns may vary. Since fund inception, January, 2018

ファンドD

創業者である [REDACTED] は2003年にシンガポールで [REDACTED] を共同設立。

このヘッジファンドは [REDACTED]

[REDACTED] など数々の賞を受賞。その後、2015年に [REDACTED]

[REDACTED] 設立。本ファンドはアクティブ運用で仮想通貨へ投資をするヘッジファンドです。デジタル通貨、暗号資産（クリプト資産）、分散型アプリケーショントークン、プロトコルトークン、ブロックチェーン関連資産、スマートコントラクト、その他既存または将来登場する可能性のある暗号金融・デジタル資産（総称して「デジタル資産」）への厳選かつ体系的なポートフォリオ配分をします。設立3年負けなしで、既に436%（約5倍）の累積リターンを出しています。

最低投資額：USD 50,000

（オフショア資産管理口座経由はUSD 10,000）

通貨：USD

購入手数料：3%（内枠）

解約手数料：なし

年率平均リターン：100.31%

年率平均リスク：55.76%

売買：毎月

戦略：仮想通貨（ロング・ショート戦略）

（直接投資、オフショア資産管理口座、スイスプライベートバンク経由可）



May 23 2025 Q1 

Period	Fund	Benchmark
2023 Q1	58.70%	36.3%
2023 Q2	-1.60%	1.2%
2023 Q3	-11.20%	-8.5%
2023 Q4	76.90%	54.3%
2024 Q1	61.40%	49.0%
2024 Q2	-18.20%	-16.9%
2024 Q3	2.50%	-5.1%
2024 Q4	35.90%	31.8%
2025 Q1	-25.78%	-32.19%
Total Return	234.84%	104.52%
2023	145.60%	94.9%
2024	83.90%	54.90%
2025	-25.78%	-32.19%

ポートフォリオはビットコインやイーサリアムなどを主軸に、
ステーキング収益やアービトラージといった多様な手段で収益源を分散させた構成

オフショア資産管理口座

- 世界中のオフショアファンド、株式、債券、ETF、仕組債などに投資できる
- オンライン画面で運用状況をいつでも確認できる
- マルチカレンシー（USD、EUR、GBP、CHF、AUD、NZD、CAD、JPY）
- オフショア資産管理口座経由でしか投資できない投資先にアクセスできる
- 各ファンドの最低投資金額が低くなる
- USD10,000から投資ができる
- 口座解約時まで利益が繰延される（複利）
- ファンドの売買指示はアドバイザー（弊社）へメール連絡するだけで可能（都度の英文申込書類の記入が不要になります）
- いつでも追加投資可能（USD1,000から）
- いつでも一部引出可、定期引出設定可
- 共同名義人（Joint Holder）、保険金受取人（Beneficiary）設定可

8) 仮想通貨の税制

利益に対しての税金について

現物のビットコインは雑所得として扱われるため、最大で約55%の税率が掛かる

平成27年分以後

「所得税の速算表」

課税される所得金額	税率	控除額
1,000円 から 1,949,000円まで	5%	0円
1,950,000円 から 3,299,000円まで	10%	97,500円
3,300,000円 から 6,949,000円まで	20%	427,500円
6,950,000円 から 8,999,000円まで	23%	636,000円
9,000,000円 から 17,999,000円まで	33%	1,536,000円
18,000,000円 から 39,999,000円まで	40%	2,796,000円
40,000,000円 以上	45%	4,796,000円

※ 平成25年から令和19年までの各年分の確定申告においては、所得税と復興特別所得税(原則としてその年分の基準所得税額の2.1パーセント)を併せて申告・納付することとなります。

証券市場で取引できる「ビットコインETF」であれば「申告分離課税」が適用され、所得税率は20%

Q&A

- ・チャットに質問を入力
- ・ミュートを解除して口頭で質問

最後に

アンケートへの回答をお願いします。

回答頂けましたら、
後日セミナー動画と資料を送ります。

連絡先

ゴールド会員：河合
アドバイザー：大崎、松本
パートナーRM：田中
カスタマーサポート（CS）：池之端、菊地



(代表) 03-6215-8600
(メール) info@k2-investment.com

